

平成24年度

事業計画書

平成24年3月

一般財団法人 コンピュータ教育推進センター

## 1．教育におけるICT利用促進のための調査研究事業

### ICT支援員養成に関する調査研究事業（継続事業）

平成23年度は当財団としてICT支援員が有すべき資質、スキルを抽出し、それらをカリキュラムあるいは教材として作成できないか、さらにはその能力レベルを認定できないか、等の調査研究を有識者等にヒアリングを実施、調査を進めた。

それを受け、平成24年度は人材の把握にも目を向け、ITメーカーをリタイアした者、育児休業後教職を続けることが困難な女性教諭などがどの程度社会に存在し、教育現場で活躍できるか等のフィージビリティスタディも行うとともに、将来、教材を開発し、優秀なICT支援員を自治体へ派遣でき得るような施策の展開を図るとともに、これら事業により、教育現場が必要としているICT支援員が効果的、効率的に養成、供給され、教師がより良い授業を行い得る環境が整い、児童生徒が分かり易い授業が展開されるあり方を調査研究する。

### 21世紀型コミュニケーション力育成事業（継続事業）

平成23年度は、「続・コミュニケーション力指導の手引」を作成するとともに、実証授業を録画再生できるものとし、テキスト・教材とともに学校現場で活用できるものを作成した。これを受け、平成24年度事業では、実証授業の実践を中心とした活動を行う。委員会構成委員が各地の教育機関を廻り、授業の実践を行う等を実施、これにより、21世紀型コミュニケーション力、情報教育の進展、全国の教育情報化の進展につながるところとなり、ひいては児童生徒といった不特定多数の者の利益増進につながるための事業を実施する。

## 2．教育の情報化普及促進事業

### ICT夢コンテストの開催（継続事業）

学校現場、地域、家庭における情報活用能力育成のための事例を公募し、良い事例については大臣表彰を始めとした表彰を行い、広く教育の情報化の普及啓発を図るもので、これにより、教職員の児童生徒に分かり易い授業事例が広まること、地域における情報活用能力の向上、ひいては国民全体の情報活用能力の増進を図るための事業を実施する。

平成24年度

### 「教育の情報化」推進フォーラム（CEC成果発表会）の開催（継続事業）

毎年、延べ1,500名の現場の教職員、学識・有識者、教育関連企業の出席の下、CEC事業の成果を発表するとともに、教育の情報化に係る最新動向の紹介を行い、教育現場におけるICT機器等の活用状況、企業における教育用ICT機器等の最新情報を提供し、幅広い関係者の教育の情報化のスタンス、方向性等の情報を共有するとともに、省庁における施策の現状も聴取する場として交流の場を提供するCEC成果発表会「教育の情報化」推進フォーラムを引き続き開催する。

### 3 . 教育現場の I C T 安全安心対策事業

「ネット社会の歩き方」講師育成セミナー事業（継続事業）

インターネット上でのひぼう中傷やいじめ、インターネット上の犯罪や違法・有害情報等の問題が発生しており、情報モラル教育への取り組みが重要となってきたところ、その適切な対処方法、ソリューションの提供のための事業として、指導的な立場にある教育委員会の指導主事、研修担当の教員を対象に「ネット社会の歩き方」講師育成セミナーを実施、セミナーを受けた教職員が自立的に地域や学校等で情報モラル指導を展開できるようにするための事業を実施する。本事業は財団法人JKAに補助事業で申請しているため、平成24年度に採択された場合は補助事業に切り替えて実施する。

以 上